



教育目標「自尊 共生 創造」

佐渡市立南佐渡中学校
学校だより 2月号
R8.1.26 発行



丙午の年、雪の佐渡に思う

校長 妹尾 雅巳

新しい年が明け、佐渡の冬もいよいよ本格化してまいりました。小木の港には冷たい潮風が吹き、羽茂の田園は雪に包まれ、赤泊の海辺には静けさの中に凛とした美しさが広がっています。南佐渡の自然は、冬になると一層その表情を引き締め、私たちに季節の厳しさとともに、自然の偉大さを教えてくれます。

今年は60年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年。古くから「火の気」が強い年とされ、激しさや情熱を象徴する干支です。迷信的な意味合いも語られてきましたが、現代に生きる私たちにとっては、「自分の信念を貫く力」や「困難に立ち向かう勇氣」を思い起こさせる年とも言えるでしょう。

3年生にとっては、いよいよ進路決定という人生の大きな節目を迎える時期です。これまでの学びや経験を振り返り、自分が何に興味を持ち、どのような未来を描きたいのかを真剣に考える時間でもあります。進路を選ぶということは、単に進学先や就職先を決めるということにとどまらず、「自分はどう生きたいのか」「どんな人間になりたいのか」という問いに向き合うことでもあります。

迷いや不安を感じるのは当然のことです。しかし、答えは誰かが与えてくれるものではなく、自分自身の中にあります。家族や先生、友人の言葉に耳を傾けながらも、最終的には自分の意志で決断することが大切です。たとえその道が平坦でなくとも、自分で選んだ道であれば、困難を乗り越える力が湧いてくるはずです。丙午の年にふさわしく、情熱と覚悟をもって、自らの未来を切り拓いていってほしいと心から願っています。

1・2年生も、学年のまとめと次の学年への準備を進める大切な時期です。羽茂の果樹園が春に向けて静かに力を蓄えるように、今の努力がやがて大きな実りとなることを信じて、一步一步を大切にしてほしいと思います。

南佐渡の冬の風景は、私たちに「静けさの中にある力強さ」を教えてくれます。自然とともに生きるこの地域だからこそ育まれる感性とたくましさを胸に、丙午の年を前向きに、力強く歩んでいきたいものです。

学校評価 保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

前号では、学校評価アンケートにおける保護者の皆様の自由記述をご紹介しました。今号では、同アンケートの数値による評価結果について、生徒アンケートおよび保護者アンケートの概要を前期の結果と比較する形でお知らせします。

【生徒授業評価】

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

			意欲的に取り組んでいる					授業の内容が理解できている					教師の指示や説明はわかりやすい				
全教科の 総合評価			A	B	C	D	肯定	A	B	C	D	肯定	A	B	C	D	肯定
	全校	R7後	66.6	28.9	4.0	0.5	95.5	63.5	29.7	6.3	0.5	93.2	83.7	15.6	0.8	0.0	99.2
		R7前	68.2	29.2	2.5	0.1	97.4	62.4	31.3	5.7	0.7	93.7	81.4	17.4	1.1	0.1	98.8

(%)

生徒授業評価では、全教科を通して高い肯定的評価が得られました。いずれの項目においても、9割以上の生徒が肯定的に回答しており、日々の授業が概ね生徒に受け止められていることが分かります。特に、「教師の指示や説明がわかりやすい」については、ほぼ全ての生徒が肯定的に評価しており、授業づくりにおける工夫や丁寧な説明が、生徒の安心感や理解につながっていることがうかがえます。

次年度は授業改善に向けた校内研修を充実させる予定です。生徒一人一人が「分かる」「できる」と実感できる授業を大切に、学習意欲を高める指導や授業の工夫に全教職員で取り組みます。

【生徒生活評価】

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

		A	B	C	D	肯定
学習時間の自己目標を立て、その目標達成に向けて努力した。	R7後	46.2	43.4	9.0	1.4	89.7
	R7前	51.3	36.0	12.0	0.7	87.3
地域と関わる学習や行事（伝統芸能活動、職場体験学習、宿根木ボランティア活動）に意欲的に取り組むことができた。	R7後	64.8	25.5	7.6	2.1	90.3
	R7前	67.3	25.3	6.0	1.3	92.7
学校生活は楽しい。	R7後	76.6	19.3	2.8	1.4	95.9
	R7前	80.0	15.3	4.7	0.0	95.3
学校生活で特に困っていることはない。	R7後	73.1	22.8	2.1	2.1	95.9
	R7前	65.3	27.3	6.0	1.3	92.7
授業や部活動など学校生活では、仲間を思いやり、みんなと協力して活動に取り組むことができた。	R7後	75.9	20.7	2.8	0.7	96.6
	R7前	85.3	13.3	1.3	0.0	98.7
平日はテレビ、ゲーム、インターネット等の遊びの時間を2時間以内になるように努力した。	R7後	31.0	35.2	24.1	9.7	66.2
	R7前	36.0	31.3	20.7	12.0	67.3
授業や部活動などで、体力づくりに頑張っており取り組むことができた。	R7後	67.6	26.2	4.8	1.4	93.8
	R7前	78.0	18.0	3.3	0.7	96.0
授業中、ペアやグループでの学習に意欲的に取り組むことができた。	R7後	74.5	21.4	2.1	2.1	95.9
	R7前	76.0	20.7	3.3	0.0	96.7
十分な睡眠（7～8時間）がとれるよう意識して生活することができた。	R7後	58.6	26.9	9.7	4.8	85.5
	R7前	56.7	30.0	8.7	4.7	86.7
地域と関わる行事を通して、佐渡や地域への理解や関心を深めることができた。	R7後	64.8	32.4	1.4	1.4	97.2
	R7前	—	—	—	—	—
学校生活を通して、自分の良さや強み、興味に気づいたり、理解を深めたりすることができた。	R7後	69.0	25.5	3.4	2.1	94.5
	R7前	—	—	—	—	—
学校生活を通して、自分の進路について考えを深めることができた。	R7後	60.0	35.2	2.8	2.1	95.2
	R7前	—	—	—	—	—
生徒会活動や部活動に、目標や計画、反省を意識しながら取り組むことができた。	R7後	70.3	25.5	2.1	2.1	95.9
	R7前	—	—	—	—	—

(%)

生徒生活評価では、学校生活全般に対して高い肯定的評価が得られました。「学校生活は楽しい」「学校生活で特に困っていることはない」「仲間と協力して活動できた」といった項目では、9割以上の生徒が肯定的に回答しており、生徒が安心して学校生活を送れている様子がうかがえます。

学習面では、学習時間の自己目標を立てて努力することや、授業中のペア・グループ学習に意欲的に取り組む姿勢が見られ、主体的に学ぼうとする態度が定着しつつあります。また、地域と関わる学習や行事、部活動・生徒会活動を通して、地域への理解を深めるとともに、自分の良さや将来について考える機会となっていることも分かりました。

一方で、メディアの利用時間や睡眠時間など、生活習慣に関わる項目では課題も見られました。今後は、学校での指導に加え、家庭と連携しながら、基本的な生活リズムの確立に引き続き取り組んでいきます。今年度は、毎学期実施している元気アップ週間に加え、月に1回のチャレンジデーも実施しています。次年度は、結果の集計・周知で止まらず、定期的な保健指導や生活習慣に関する取組を行います。

【保護者評価】

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

		A	B	C	D	肯定
返却されたテストを見たり「テスト成績連絡表」を確認したりする時に、子どもと学習について話をしている。	R7後	32.5	46.8	15.9	2.4	79.4
	R7前	33.1	52.0	11.0	3.1	85.0
家庭学習への取組やその様子について、声をかけたり確認したりしている。	R7後	21.4	63.5	14.3	0.8	84.9
	R7前	22.0	63.8	14.2	0.0	85.8
子どもが、学習や部活動等で努力していることを認めてほめるようにしている。	R7後	46.8	42.1	10.3	0.8	88.9
	R7前	45.7	47.2	6.3	0.0	92.9
十分な睡眠（7～8時間）をとるように声をかけている。	R7後	44.0	38.4	16.0	1.6	82.4
	R7前	40.9	48.0	10.2	0.8	89.0
テレビ、ゲーム、インターネット等の遊びの時間は2時間以内になるように声をかけている。	R7後	17.5	36.5	38.9	7.1	54.0
	R7前	15.7	49.6	29.1	4.7	65.4
子どもは楽しく学校生活を送っている。	R7後	54.8	36.5	5.6	1.6	91.3
	R7前	58.7	34.9	4.0	0.8	93.7
学校は、子どもが学校や社会のルール・マナーを守り、友達を思いやり生活できるように指導している。	R7後	52.4	43.5	2.4	0.0	96.0
	R7前	48.0	48.0	2.4	0.0	96.1
学校は、家庭と連携を図りながら、生活習慣の改善や家庭学習の習慣化等に努めている。	R7後	36.5	56.3	4.8	0.8	92.9
	R7前	34.6	57.5	4.7	0.0	92.1
子どもは、部活動に意欲的に参加している。	R7後	50.6	38.6	4.8	0.0	89.2
	R7前	65.4	26.8	3.1	3.1	92.1
学校はたよりやホームページ等を通して、学校の様子や取組を家庭に伝えている。	R7後	50.8	45.2	3.2	0.0	96.0
	R7前	59.1	37.0	1.6	1.6	96.1
授業参観やPTA活動（各専門部の活動等）に進んで参加している。	R7後	15.9	56.3	19.0	5.6	72.2
	R7前	23.6	52.8	15.7	5.5	76.4
学級担任をはじめとする学校職員や保護者の中で、子どものことや子育てのこと等で相談できる人がいる。	R7後	42.1	50.0	7.9	0.0	92.1
	R7前	37.0	51.2	9.4	0.0	88.2
子どもは、地域と関わる行事を通して、佐渡や地域への理解や関心を深めている。	R7後	25.4	54.0	12.7	2.4	79.4
	R7前	—	—	—	—	—
子どもは、学校生活を通して、自分の良さや強み、興味に気づいたり、理解を深めたりしている。	R7後	20.6	57.9	13.5	2.4	78.6
	R7前	—	—	—	—	—
子どもは、学校生活を通して、自分の進路について考えを深めている。	R7後	21.4	45.2	23.8	3.2	66.7
	R7前	—	—	—	—	—
子どもは、生徒会活動や部活動に、目標や計画、反省を意識しながら取り組んでいる。	R7後	25.4	43.7	19.8	4.0	69.0
	R7前	—	—	—	—	—

保護者評価では、多くの項目で高い肯定的評価をいただきました。特に、「子どもが楽しく学校生活を送っている」「学校がルールやマナー、思いやりを大切に指導している」「学校からの情報発信が十分である」といった点について、9割以上の保護者から肯定的な回答が寄せられました。

一方で、家庭での学習や生活習慣に関わる項目では、前期と比べてやや低下が見られました。とりわけ、メディアの利用時間や睡眠習慣については、家庭と学校が連携しながら継続的に取り組む必要性が示されています。

また、「進路について考える力」や「目標を意識して活動に取り組む力」については、さらなる充実が必要であることが明らかになりました。今後は、学ぶことの意義を実感できる指導を工夫するとともに、これまでの教育活動を自己の進路と結び付けて捉えられるよう、改善を図ってまいります。

iPad を活用した、考えを伝え合う学び

12 月に 1 人 1 台端末が更新され、本校では新たに iPad の活用を開始しました。これは、GIGA スクール構想が目指す「誰一人取り残さない学びの保障」と「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を、より確かなものにしていくための取組です。

iPad は、直感的な操作性に優れ、文字だけでなく、写真・図・音声などを組み合わせた多様な表現が可能で端末です。教室では、調べ学習や思考の整理、自分の考えのまとめ、意見の共有などに日常的に活用が進んでおり、生徒一人一人が自分に合った方法で学びに向き合う姿が見られています。



また、下記でご紹介している助成金を活用し、ほぼすべての教室のモニターに Apple TV を設置しました。これにより、生徒が iPad で作成した考えや作品を、その場で画面に映し出し、全体で共有することが可能になりました。互いの考えを見比べながら対話を深めることで、学びの広がりや表現力の向上につながっています。教師にとっても、生徒の理解状況を即時に把握し、指導を柔軟に調整できるなど、より分かりやすく効果的な授業づくりを支える環境が整っています。

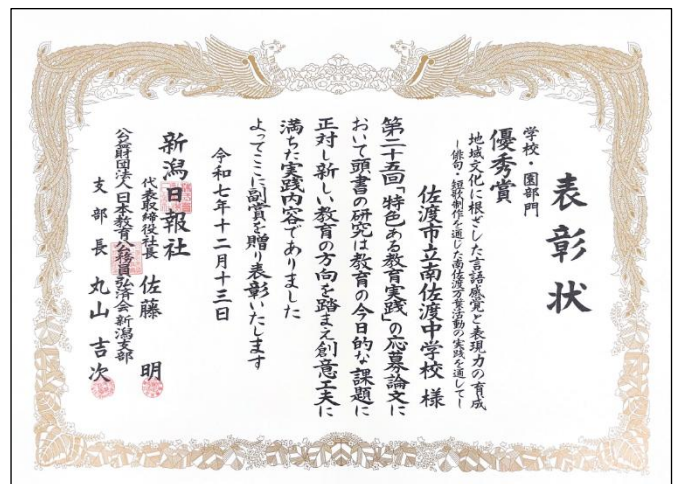


特色ある教育実践が新潟教弘優秀賞を受賞しました

これまで本校で継続して取り組んできた「南佐渡万葉活動」が、公益財団法人新潟教弘、新潟日報社主催の事業において、優秀賞を受賞しました。地域文化に根ざした俳句・短歌の創作活動を通して、生徒の言語感覚や表現力を育ててきた実践が、特色ある教育活動として高く評価されたものです。

本件は新潟日報やサドテレビでも紹介され、始業式当日には関係機関の皆様 5 名にご来校いただき、表彰式が行われました。

あわせて、助成金として 20 万円をいただきました。この助成金は、12 月に市から配置された iPad をより効果的に活用するため、各教室への Apple TV 設置をはじめとする ICT 環境の整備に活用します。



表彰の記録

○ オール佐渡インドア選手権大会

【中学男子】 第 2 位

【中学女子】 第 2 位

第 3 位

2 月の主な行事予定

詳細は QR コードをご覧ください

4(水) いのちの授業 (1, 2 年)
5(木)、6(金) 第 4 考査
6(金) チャレンジデー
12(木) 職員会議
13(金) 生徒総会

16(月) ~ 18(水) 一般願書出願
17(火) スキー授業
20(金) 三送会、PTA 総会
26(木) 卒業式予行
27(金) 3 年終業式、同窓会入会式

